



令和元年 5 月 30 日
朝 倉 市
独立行政法人水資源機構

記者発表資料

『防災・減災フォーラム in 朝倉』を開催します。

～ダム操作の情報を『伝える』から『伝わる』、『行動する』へつなげるために～

朝倉市及び独立行政法人水資源機構は、異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能と情報の充実に向けて「防災・減災フォーラム in 朝倉」を開催します。

平成 29 年 7 月九州北部豪雨、平成 30 年 7 月豪雨と、朝倉市は 2 年連続で大きな出水に見舞われました。令和が始まり、洪水期を目前にしたこの時期にダムの管理を正しく理解するとともに、避難情報発信などのソフト対策によって、地域の防災力を向上し、地域住民の適切な避難行動につなげることをテーマとしています。

日 時：令和元年 6 月 9 日（日）13：00～16：30（開場 12:30 予定）

場 所：朝倉地域生涯学習センター（朝倉市宮野 1997 番地）

主 催：朝倉市、独立行政法人水資源機構筑後川局

共 催：一般社団法人九州地方計画協会、九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター

後 援：国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

プログラム：

基調講演	九州大学名誉教授	小松 利光（こまつ としみつ）氏	
話題提供	京都大学教授	角 哲也（すみ てつや）氏	
現場報告	水資源機構寺内ダム管理所長	石橋 一恭（いしばし かずやす）氏	
市民へのメッセージ	朝倉市副市長	中野 信哉（なかの しんや）氏	
パネルディスカッション	コーディネーター	九州大学教授	塚原 健一（つかはら けんいち）氏
	パネリスト	朝倉市長	林 裕二（はやし ゆうじ）氏
		九州大学名誉教授	小松 利光（こまつ としみつ）氏
		京都大学教授	角 哲也（すみ てつや）氏
		水資源機構筑後川局長	元永 秀（もとなが ひで）氏
		三奈木地区コミュニティ協議会会長	武田 雄一（たけだ ゆういち）氏

備 考：当日取材を希望される方は、6 月 7 日（金）正午までに、次の問合せ先にご連絡ください。

問 い 合 わ せ 先

独立行政法人水資源機構 筑後川局 総務課長 中山(なかやま)

企画調整課長 仲道(なかみち)

住 所：福岡県久留米市東町 4 2-2 1

電 話：0942 (34) 7001 (代表)

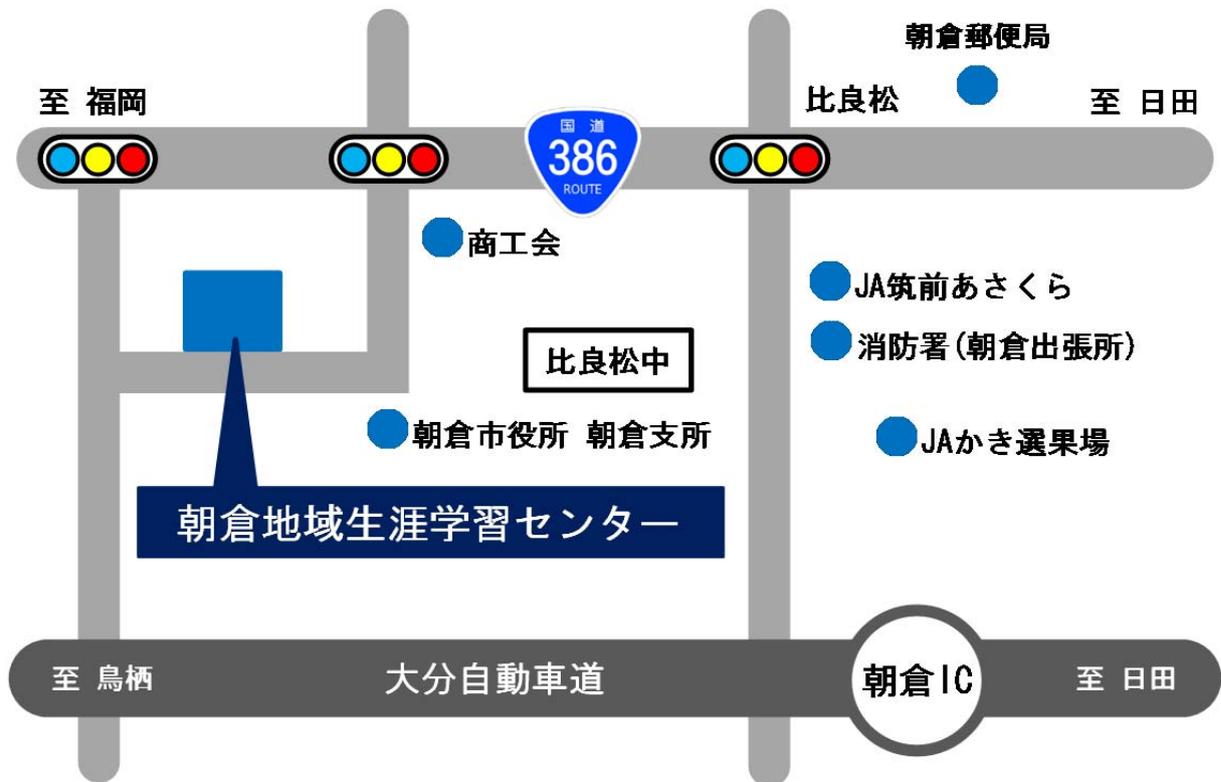
<http://www.water.go.jp/chikugo/chikugo>



会 場：朝倉地域生涯学習センター

(朝倉市宮野 1997 番地)

【アクセス地図】





福岡県 あさくらし
朝倉市

独立行政法人
水資源機構

As of R1.5.28

令和元年度

防災・減災 フォーラム in 朝倉

H29.7 寺内ダム湖の流木 撮影：国土交通省「はるかぜ号」

異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能と情報の充実に向けて

平成29年7月九州北部豪雨、平成30年7月豪雨と、朝倉市は2年連続で大きな出水に見舞われました。令和が始まり、洪水期を目前にしたこの時期にダムの管理を正しく理解するとともに、避難情報発信などのソフト対策によって、地域の防災力を向上し、地域住民の適切な避難行動につなげることをテーマにフォーラムを開催致します。

基調講演

近年の豪雨災害からの教訓と対策

九州大学名誉教授 こまつ としみつ 小松 利光 氏

話題提供

異常豪雨の頻発化に備えた
ダムの洪水調節機能と情報の充実

京都大学 教授 すみ てつや 角 哲也 氏

現場報告

寺内ダム管理所長 いしばし かずやす 石橋 一恭 氏

市民へのメッセージ

朝倉市副市長 なかの しんや 中野 信哉 氏

パネルディスカッション

開催日時

令和元年6月9日(日)
13:00~16:30 (開場12:30)

開催場所

朝倉地域生涯学習センター

主催

朝倉市
(独)水資源機構 筑後川局

共催

一般社団法人九州地方計画協会
九州大学工学研究院
附属 アジア防災研究センター

後援

国土交通省九州地方整備局
筑後川河川事務所



H29.7 洪水調節中の寺内ダム

異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能と情報の充実に向けて

■ プログラム

12:30	開 場 (受付開始)
13:00 ▶ 13:10	開 会 ~ 主催者挨拶
13:10 ▶ 13:40	近年の豪雨災害からの教訓と対策
13:40 ▶ 14:10	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-right: 10px; color: blue; font-weight: bold;"> 基調講演 </div> <div style="flex: 1;"> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>----- 九州大学名誉教授 こまつ としみつ</p> <p>小松 利光氏</p> <p>■略歴 平成12年 九州大学大学院 工学研究院 教授 平成24年 九州大学特命教授 九州大学名誉教授</p> <p>■学会・社会活動 ◎九州北部豪雨災害土木学会緊急調査団団長、日本工学会副会長、日本学術会議会員 ◎国土交通省：ダムフォローアップ委員会委員長、筑後川右岸流域 河川・砂防復旧技術検討委員会委員長、鶴田ダム洪水調節に関する検討会委員長 など</p> </div> </div> </div> </div>
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-right: 10px; color: blue; font-weight: bold;"> 話題提供 </div> <div style="flex: 1;"> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>----- 京都大学教授 すみ てつや</p> <p>角 哲也氏</p> <p>■略歴 平成7年 建設省土木研究所水工水資源研究室 主任研究員 平成21年 京都大学防災研究所 教授</p> <p>■学会・社会活動 ◎国際水圏環境工学会、土木学会、ダム工学会（理事）、水文・水資源学会、応用生態工学会、日本自然災害学会 ◎国土交通省：社会資本整備審議会河川分科会、淀川水系総合土砂管理委員会 など</p> </div> </div> </div> </div>
14:10 ▶ 14:30	現場報告 寺内ダムの管理状況 いしばし かずやす 寺内ダム管理所長 石橋 一恭氏
14:30 ▶ 14:45	市民へのメッセージ なかの しんや 朝倉市副市長 中野 信哉氏
14:45 ▶ 15:00	休 憩 (15分間)
15:00 ▶ 16:30	ダムの洪水調節と避難情報発信のあり方

パネルディスカッション

コーディネーター

九州大学教授 つかはら けんいち
塚原 健一氏

■略歴 昭和60年(旧)建設省入省、河川局河川環境課課長補佐、アジア開発銀行政策企画官、リバーフロント整備センター研究部長等を経て、平成23年より九州大学大学院工学研究院教授

■学会・社会活動
◎日本学術会議連携会員
◎国土交通省：九州圏広域地方計画学識者懇談会委員など



パネリスト

朝倉市長 はやし ゆうじ
林 裕二氏



九州大学名誉教授 こまつ としみつ
小松 利光氏

水資源機構筑後川局長 もとなが ひで
元永 秀氏

京都大学教授 すみ てつや
角 哲也氏

三奈木地区コミュニティ協議会会長 たけだ ゆういち
武田 雄一氏

アクセス

朝倉地域生涯学習センター

- 【所在地】 朝倉市宮野1997番地
- 【交通】 ◆大分自動車道 朝倉インターチェンジより車で5分
◆比良松中前バス停より徒歩5分

